

令和 5 年 6 月 5 日

見附市議会議長 様

見附市議会議員 重信 元子

一 般 質 問 通 告 書

下記のとおり質問したいので、会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

【1】がん患者支援 (アピアランスケア) について

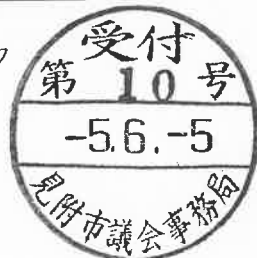
答弁を求める者 市長

見附市は、市民の健康を守る為にスマートウェルネス「健幸の町」として、健康診断の受診を推進し、「歩こう条例」の制定や健康運動教室で運動を促し、地域の保健推進員さん達が塩分を減らそうと呼びかけるなど、様々な活動をしています。しかしながら、現在は 2 人に 1 人ががんに罹患すると言われております。昔、がんは不治の病と言われていましたが、今は、医学の進歩により、治る病となりました。早期発見、早期治療をし、社会生活を送るための対策が必要となります。

- 1 見附市健幸づくり推進計画が平成 26 年に制定され、食生活、健康・スポーツ、生きがい、健診 (検診) の 4 つのテーマにより、見附市を「日本一健康な町」にするため、推進しています。見附市のがん対策の目指すものと現在の評価について見解を伺います。
- 2 国においては、厚生労働省から「がん対策推進基本計画」が発表されております。がん予防、がん医療、がんと共生の 3 つの柱からなり、予防や治療のほかに、共生というがんになっても安心して生活し、尊厳を持って生きることの出来る地域共生社会の実現を謳っています。見附市でも共生について力を入れていく必要があると考えますが、見解をお聞かせください。
- 3 アピアランスケアとは、外見の変化のつらさを緩和するということです。がん患者さんには、治療により髪の毛が抜ける、乳房を切除する、など外見の変化に心を痛めている方も多いとお聞きします。おとなりの長

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウ

No. 1



岡市では昨年から、また新潟市と燕市では、今年からアピアランスケアとして、補助金制度を始めております。見附市民の患者さんは、長岡市や新潟市の病院にかかっていることを考慮すれば、当市においても支援が必要と思います。お考えをお聞かせください。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

【2】見附駅周辺整備事業について

答弁を求める者 市長

平成 30 年に見附駅周辺整備基本計画が策定され、新しい駐車場が完成し、駅前駐輪場は改修工事中であり、これから東口駅前ロータリーの改修工事が始まる予定です。この見附駅周辺整備事業は、事業費も工事期間も大きく、その間に変更があって、大変分かりにくいものに感じます。東口駅前ロータリーの工事が始まると、今現在、駅を利用している人にとって、不便に思うことが発生すると予想されます。情報を伝える事と、意見を聞く事で、混乱を避けてもらいたいと考え、以下、質問致します。

1 工事の期間が重なることについて

当初の計画では、令和 4 年に駐輪場が完成していて、それから、東口駅前ロータリーの工事が始まる予定でした。先日、町内の回覧版で周知されたものによれば、駐輪場も東口駅前ロータリーの工事も令和 5 年 1 2 月まで同時に進められるようです。工事期間の駅利用者の安全と利便性をどのように確保されますか。お聞かせください。

2 交通島の冬場の雪対策について

これまで、駐輪場の工事に関する変更や、橋上駅舎についての再検討について説明がありましたが、これから工事が始まる予定の駅前ロータリーについて、説明があまり無かった気がします。交通島と呼ばれる降車専用のレーンを作るとの事ですが、近隣市には、無いものです。最近の雪の降り方、短時間でドカ雪が積もる事を考えると冬場の雪対策が懸念されます。お考えをお聞かせください。

3 東口駅前ロータリーの利用方法について

東口駅前ロータリーを、一般車両は降車専用にするとのことですが、公共交通ではありませんが、産業団地の企業さんの社員送迎バスが、不便になる気がします。また、朝夕の混雑時間でなければ、迎えの自家用車も利用して良いと配慮すべきと考えます。

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウ

今よりも、なるべく不便を感じないようにしなければ、市民の理解が得られないと思いますが、利用の方法について再検討の考えをお聞かせください。

以 上